



いむら

平成18年 旦
元

あけまつり おめでとうござります

昨年末は、異例の寒波に見舞われ国民生活にもいろいろな影響が出ました。

また、新聞・テレビ報道では、耐震強度の偽装・幼児殺害と暗いニュースばかり続きました。しかし、幸いなことに岩村ふれあいセンターでは、新築落成以来2ヶ年が過ぎようとしていますが、連日大勢の方に利用していただき活気あるセンターとなってきました。これも運営審議委員さんの活躍の賜物だと感謝しております。今後は、地域の情報発信の核となるよう努めてまいります。めでたいと思いますので、これまで以上のご支援、ご協力を賜りますようお願い致します。今年が皆様方にとりまして良い年と成りますよう心よりお祈り申し上げます。

地域活性化事業 ふれあい祭り



迫力ある山田太鼓の演奏

第2回岩村ふれあい祭りが9月3日に浜田南国市長を迎えて開催されました。

会場は、地区内外より老若男女、大勢おこし頂き終日にぎやかでした。イベントの第1回二ラ飛ばし大会には28名の参加者があり、津野町より遊びに来ていた若者が優勝しました。また、バザーには、予想以上のご協力を頂きましたので、心配しておりました資金不足が解消できました。屋外で



美味しいよ 買ってや!

の山田太鼓の迫力ある演奏には誰もが感動しました。多目的ホールでのプレイクダンスのすばらしい演技には惜しみない拍手が送られました。岩村ふれあい祭りと言えば豆電球、昨年に続き2年目の豆電球のコンサートは、すっかり祭りの顔となってきたようにも思われました。出店は、早い時間から売り切れが続出する大盛況振りでした。

第2回岩村ふれあい祭りの実績報告をします。会合は委員総会6回、小委員会は5回開催しました。協賛団体は岩村公民館、社会福祉協議会、健康づくり、J Aの女性部、青壮年部、スカッシュバレー、愛球会、ヨীগ教室、3B体操で大勢の方に協力頂きました。ポスター、チラシを作成し300世帯に出店で使える商品券を配布しました。

第3回のふれあい祭りは、皆さんの新たな出会いの場となるような企画をしてお待ちしておりますぜひご来場ください。スタッフの皆さんお疲れ様でした。色々なイベントを行い来場者数は約500名でした。また、出店では飲み物、ちらし寿司、焼そば、焼き鳥、アイスクリーム、かき氷、から揚げを販売し約35万円の売上があり、総事業費は64万円ぐらいました。協議会では18年、19年度も市役所の助成金を頂き、ふれあい祭りを開催するよう決定しましたが、資金の不足が予想されます。そこで、地区の皆様方をお願いがあります。各部落で事業費の1部を負担して頂けないでしょうか、ご検討よろしくお願い致します。

岩村地区老人クラブ と子ども会の交流会



昔なつかし おじゃみ

本年4地区の代表者の話し合いで、8月27日(土)にふれあいセンターにて開催されました。子供19名老人クラブ15名、招待者2名、36名の参加のもと交流を盛大に終わる事が出来ました。交流の内容は、藤本眞事先生によるマジックショー。昔の遊び、おじゃみ、おはじき、ケン玉。競技はダーツ、輪投げ、フォークダンス等最後にビンゴゲーム(賞品つき)を行いました。子供達も大変満足した事と思えます。来年も又との意見もありましたので実施したら楽しい一日になるのではないのでしょうか。